

2022年4月26日

麻酔薬の安定供給の確保について

公益社団法人日本麻酔科学会
理事長 山蔭道明

COVID-19 の感染拡大時に静脈麻酔薬と筋弛緩薬の急激な需要が増加し、多くの麻酔薬の出荷調整が実施されました。これに伴い、会員の皆様には厚生労働省医政局経済課および麻酔科学会理事長名で、「臨床上問題なければ麻酔維持を揮発性吸入麻酔薬の使用を考慮して頂く」ように協力をお願いしました。

各社の尽力により静脈麻酔および揮発性吸入麻酔薬の安定供給が確保され、順次出荷調整解除の案内をしてきました。

現時点では、プロポフォールを含めた麻酔薬は安定供給の目途が立っておりますので、各施設におかれましては、各麻酔科医の判断で麻酔薬の選択を行ってください。

以上、これまでご協力頂きましたことに感謝申し上げ、全ての麻酔薬の安定供給がなされていることを改めてお知らせいたします。